



会報



第34号

平成29年2月

## 目地補修座学研修及び活動組織交流

1月13日（金）倉吉体育文化会館において、活動組織を対象とした目地補修座学研修及び活動組織交流会を開催しました。当日は、雪模様の中、県内の活動組織から約170名の参加がありました。

最初に、協議会山本事務局長から、「用排水路は、人間に例えると血管です。血液が流れなくなれば、とても大変なことになります。用排水路も、定期的に診断を行い、適切な補修・更新を実施して下さい」と挨拶されました。

次に、鳥取県農業試験場上田研究員から「農業用水路の目地補修工法について」と題して、ご講義頂きました。ホームセンターで入手できるシーリング材の特徴、また、前準備（補修箇所の清掃）が一番重要である等、ご自身の経験に基づいた詳しい説明をされました。

活動組織の交流会は、参加組織が少なくなったため、2班に分かれて行いましたが、各組織が抱える課題、活動内容等の発表等、有意義な意見交換が行われました。以下が、主な内容です。

- ・ 世代交代が進んでおらず、今の役員のままだと継続（次の5年間）が困難である。
- ・ 事務処理について、パソコンが使える人を探すのに困っている。行政にお願いしたい。
- ・ 非農家の参加を促すため、子供たちが参加できる活動を実施するようにしている。
- ・ 担い手が減少している中、耕作放棄地が増えないように、活動組織で何とかしていきたい。
- ・ 広域化について、話しは耳にしているが、行政、土地改良区等が取りまとめ役になってくれれば考えてみたい。



上田研究員による講義



活動組織交流会の様子

## インフォメーション

### 農業用管水路保全管理研修会

道路下等にある管水路（用水路、排水路）に溜まった土砂は、農地維持支払交付金を使って排除できます。そこで、実際に排除する現場を見て頂くこととしました。東部会場（八頭町）3月16日（木）開催、西部会場（日南町）3月14日（火）開催としています。

研修参加希望の組織がありましたら、市町村担当者へお問い合わせください。

## 平成28年度多面的機能支払 中国四国シンポジウム in 晴れの国おかやま

1月19日(木)岡山市(岡山コンベンションセンター)において、平成28年度多面的機能支払中国四国シンポジウムが開催され、中国四国地方をはじめ全国各地から500名を超える参加がありました。鳥取県からは、活動組織13名の皆さんが参加しました。

始めに中国四国農政局坂井康宏局長より「多面的機能支払は、新たな土地改良長期計画の政策目標(農村協働力を活かした地域資源の保全管理体制の強化)にも位置付けられている」などと挨拶がありました。

基調講演では、『NPO法人みんなの集落研究所』阿部典子首席研究員が「地域づくりにチャレンジするリーダーへのメッセージ」と題して講演されました。講演の中では、「現状と課題を探るため。まず、いろんな行事はあるが負担になっていないだろうかという理由から、地区中学生以上全員アンケートを実施し、行事の仕分けを行った。」とお話があり、今後の組織(むら)運営を考える上で、大変参考となりました。

次に、『高屋広域協定(広島県)』畝啓一郎運営委員会長から「共同から無理せず協働へ」と題して、広域化への取り組み事例の講演がありました。講演の中では、「一般的に言われることですが、事務量の減少 活動要件の緩和(例えば、旧組織すべてが植栽するのではなく、どこかがすればいい。) 工事の期間短縮、工事費が安価になる。等メリットがあった」とお話がありました。

最後に、中国四国農政局表彰で最優秀賞を受賞した2組織から事例発表がありました。『円城広域組織(岡山県)』では、農業生産法人と連携し、遊休農地6haに農薬の少ない健康野菜を栽培・加工してデパート等で販売している6次産業化の取り組み、行政と連携した田舎暮らしツアー(都市と農村の交流)の受け皿にもなっている等、活動事例を紹介されました。

また、意見交換では、活動組織どうして自分の組織の自慢話、又、日頃抱えている課題等について、国の担当者へお願いするなど、参加された方々は大変有意義な時間を過ごされました。

なお、平成29年度は、高知県で開催されることが決定しています。



### 活動組織からのQ & A

Q. 農振白地ですが、従前から農地維持活動(泥上げ、草刈り)を総事で行っています。交付金の対象にはならないのでしょうか?

A. 多面的機能の発揮の観点から農振農用地区域内の農用地と一体的な維持が必要な農振白地であれば、市町村の方針に基づいて、農地維持支払の対象にすることは可能ですので、市町村担当にご相談下さい。 なお、県内では、これまでに6組織認定されています。

どんな些細なことでも結構です。お気軽に、支援員にお尋ねください。

	問 合 先	支援員	電話番号
東 部	水土里ネットとっとり(協議会事務局)	小林 孝規	0857-38-9500
中 部	水土里ネットとっとり倉吉事務所	前田 秀穂	0858-47-0055
西 部	水土里ネットとっとり米子事務所	種田 順治	0859-32-9710